

球磨郡公立多良木病院企業団 広報誌

恒星

KOU SEI

盛夏

Vol.193

2019年8月発行

地域と共に!

—TARAGI municipal hospital public relations—



子どものかぜ薬

小児科部長 三ツ井弘一

- 「上・中球磨地域の医療を研究する会」発足
- 病院のお仕事
- らくらくホームエクササイズ
- 我が村・我が町 さんぽ道
- 病院からのお知らせ



湯前町のぶどう園

「上・中球磨地域の医療を研究する会」発足



上・中球磨地域における今後の医療の在り方を研究し、地域住民の医療を守る球磨郡公立多良木企業団の将来像を検討する場として、「上・中球磨地域の医療を研究する会」を発足し、第1回目となる会を7月10日（水）に開催しました。

会には当企業団職員有志、病院議員、経営コンサルタントが参加し、少子高齢化、人口減少、医師及び医療人材確保、訪問診療充実、地域医療構想、医療機能連携・分化など様々な課題を見据え、今後の研究の進め方について協議しました。

今後は研究課題を「医療機能統合・分化と上・中球磨地域の医療在り方」、「医師及び医療人材確保・育成・定着」及び「自治体病院存在意義と経営改善努力、財政負担」の3つに大きくテーマを分けて研究を進めます。主な研究課題は以下のとおりです。

地域住民の皆様が今後も身近で安心して受けられる医療を将来に渡っても提供できるよう研究を行って参ります。研究結果につきましては年度末に地域へ向け開示する予定です。

- A. 「医療機能統合・分化と上・中球磨地域の医療在り方」
 - ・医療機能連携・分化の狙いと現状
 - ・地域包括ケアシステムの為に必要な医療介護資源
 - ・訪問診療の充実、更なる高齢化に備えて今のうちから着手すべきこと など
- B. 「医師及び医療人材確保・育成・定着」
 - ・医師確保、医療人材確保に必要なこと
 - ・医療技術・質の向上に必要な研修、そして研修の必要性
 - ・医局人事と研修医制度、専門医制度 など
- C. 「自治体病院存在意義と経営改善努力、財政負担」
 - ・病院経営仕組みについて
 - ・公立病院、病床数削減が指摘されているのはなぜ？
 - ・24時間救急体制を維持するために必要な体制 など



2019年10月27日(日)は 乳がん・子宮頸がん検査を受けられる日です。



健診センター「コスモ」では、2012年から受診率向上のためジャパンマンモグラフィーサ
ンデー（J. M.Sプログラム）に賛同しています。受診された方から「予約制で待ち時間が少
なく落ち着いた雰囲気の中、気持ち良く安心して受診できた。」「こども同伴で助かりま
した。」と嬉しいご意見をいただき、これを励みに今年も開催する運びとなりました。

仕事や子育て・介護など平日を多忙に過ごす方はこの機会にうけてみませんか？

●事前予約が必要です

(子宮頸がん検診は午前のみ)
8:30~12:00
13:00~14:00

●検査コースと費用 ※マンモ無料クーポン利用できます。

検査コース名		50歳以上の方	50歳未満の方
①	マンモグラフィーのみ	4,400円	5,500円
②	乳腺・甲状腺超音波のみ	3,850円	
③	①+②両方	7,150円	7,700円
④	子宮頸がん	6,600円	

●その他

- ・予約期間：9月9日(月)~10月25日(金)
- ・先着50名となっていますので、お早目にご予約のほどお願いします。
- ・当日は女性スタッフのみで対応致します。(ただし、婦人科Dr.を除きます)
- ・キッズスペースもあるので、小さなお子さま連れでも安心です。お気軽に受診ください。

●お問い合わせはこちらまで 球磨郡公立多良木病院総合健診センター「コスモ」 ☎0966-42-2410 担当: 吉田

家族介護教室を開催しました。



介護老人保健施設 シルバーエイト

シルバーエイトをご利用中のご家族の方を対象とした
もので毎年二回開催しております。

今回は「認知症の方への対応方法」「おむつの選
び方」をテーマに行いました。

認知症については、メディアでも取り上げられること
が多く、恒星の読者の方なら詳しい方も多いと思いま
す。認知症といっても症状はさまざまで、その対応の仕
方に困惑し大きな負担に感じられるご家族様も依然とし
て多いためにテーマとして選びました。

日頃から認知症の方に携わっている作業療法士より、
認知症の種類やその症状に対する対応方法を話させてい
ただきました。

認知症の症状は人によってさ
まざままで、家庭環境等でも大き
く変化します。

主治医や専門医に相談しなが
らライフスタイルに応じて介護
することが負担の軽減に繋がる
のではないのでしょうか。

おむつの選び方については、
その方の排せつ状態に応じたお
むつの選び方を実技を交えてご
紹介しました。

参加されたご家族様からも多
くの質問があり、排せつ介助へ
の関心の高さを感じました。

当施設では、入所の際にご家
庭での生活の状態などをお聴き
し、ご本人とご家族様の心身の
負担軽減を目指し、適切なおむ
つを選定しリハビリを行ってい
ます。

子どものかぜ薬

小児科部長

三ツ井 弘一 Kouichi Mitsui

Profile

【所属学会】

日本小児科学会
日本小児神経学会
日本麻酔学会
日本小児麻酔学会



かぜの多くは発熱、鼻汁、咳などを伴うウイルス性疾患である。小児は成人に比べてかぜの罹患回数が多く、5歳未満では年に6〜12回かぜに罹患するとも言われる。小さいほど症状の持続期間が長いことも多く、乳幼児は10〜14日、年長児では5〜7日くらい症状が続いて軽快するが、一部の小児では咳が3〜4週間続くこともある。そのため成人のかぜと異なり、小児のかぜにおいては、親御さんやご家族の心配の度合いにもよるが、受診回数も多くなり、一度のかぜで小児科、耳鼻科など複数の医療機関を転々とすることもめずらしくない。ウイルス感染では昼間は平熱であっても夜間に上昇する発熱も多くみられるため、小児では夜間の発熱での受診もよくある。

かぜの80〜90%は1000〜2000種類以上とも言われるウイルスが原因で、インフルエンザなど一部のウイルス以外は特定するのは困難である。ウイルスは細菌と違って抗菌薬（抗生物質）は効かないことは少しづつ知られるようになってきているが、毎年冬に流行するインフルエンザの薬以外にこれら多くのかぜのウイルスに対する抗ウイルス薬はなく、かぜを治すことができる薬を開発したらノーベル賞と言われるほど、かぜに対する特効薬は現在でも存在しない。日進月歩と言われる現代の医療でもかぜの治療は対症療法（病気の原因を治療するのではなく、症状をやわらげる治療）が中心である。しかし、こうしたかぜの対症療法に使われてきた薬が、副作用やアレルギーのため使用されないようになってきているのである。

私が子どもの頃（もう40年以上前の話である）、かぜで近くの病院や医院にかかると、咳の薬、鼻汁の薬、痰の薬、かぜのばい菌をやっつける薬、熱を下げる薬、うがい薬など、袋がいっぱいになって薬がはみ出すくらいたくさん薬をもらって帰ったのを記憶している。時代は変わり、様々な研究が行われ、こうしたかぜのそれぞれの症状に対する薬の多くは、かぜに対して効果がなく、逆に副作用などで一部の患者さんにはよくないことを起こしていることが明らかになってきている。こうした研究結果をふまえ、まだ病院や医師によって差はあるものの、以前から使われてきたかぜのそれぞれの症状に対して出されていた薬は次第に処方されなくなってきたが、まだこうしたかぜ薬に関する状況は医療関係

者以外には十分に周知されていない。咳は病原体、痰などを排泄しようとする生体の防御反応であるため、現在では原則止めない方がよいと考えられており、体は痰を出そうとして咳をしているのに、鎮咳薬で咳を止めるのはかえって痰がたまってしまうてよくないとも言われている。小児での副作用も明らかになってきており、アメリカでは麻薬性の鎮咳薬を使用した小児に重篤な呼吸障害が報告され、2017年12歳未満への使用が禁止され、日本でも2019年より禁止の方向となっている。

以前小児科でもよく使用されていた抗ヒスタミン薬という鼻汁の薬は、かえって鼻閉を悪化させることがある、眠気を起こしたりするために意識状態が十分に把握できなくなる、痰が粘稠化（痰がねばつくくなる）して症状を悪化させることがある、けいれん性疾患を有する場合はけいれんしやすい状態となる可能性があるなど、様々な副作用やアレルギーが言われるようになり、現在は小児科ではほとんど使われなくなってきた。しかしそれに代わる副作用のないよく効く鼻汁の薬というものはなく、鼻汁が気になって受診する患者さんや家族は多いが、小児に使えるいい鼻汁の薬はほぼないというのが現状である。しかし鼻汁も病原体などを排出するための生体反応であるということを考えれば、鼻汁を薬を使って止める必要があるのかということもある。ちなみに欧米では、かぜによる小児の鼻汁に対しては、薬よりも鼻汁吸引が推奨されている。去痰薬（痰を出しやすくしたりする薬）は、比較的ほかのかぜ薬よりも副

作用が少ないと考えられてきたが、やはりかぜに対するしつかりとした臨床上の有用性を示す質の高い根拠はなく、気管支内の分泌物（痰）の増加のため、逆に気管支が閉塞して入院となった症例が相次いで報告され、フランス、イタリアでは2010年に2歳未満への去痰薬の使用を禁止している。

解熱薬（熱を下げる薬）はかぜの罹病期間を短縮するわけではなく、発熱は感染に対する身体の防御反応であるため、高熱により機嫌が悪くなった、睡眠が妨げられる場合、食事や水分の摂取ができない場合に頓用で使用する。

抗菌薬（抗生物質）については、かぜのほとんどはウイルスが原因であるため抗菌薬は効果がなく不要であり、必要性のない抗菌薬の使用によって耐性菌（抗菌薬が効かない菌）を増やしてしまうリスクがある。本当に治療が必要な重症の細菌感染のときに耐性菌のため抗菌薬が効かないということがないよう、ウイルス性のかぜに対して安易に抗菌薬を処方したり、もらったりしないよう注意が必要である。

かぜ薬を飲まないとかぜが治らないので、すぐに病院にかかって薬をもらわなければならないと思っている人もいるが実際はそうではない。大きな合併症を起こさなければ、かぜは自然によくなる疾患であり、病院に来たら必ず薬をもらわなければならないということもない。たとえ薬をもらわなくても、肺炎や気管支炎、脱水症などのかぜの合併症を起こさないか、重症の状態になってないかチェックしてもらうだけでも小児科を受診してもらう意味は十分にあると考えている。

病院のお仕事

栄養管理部

管理栄養士 川辺 愛美



管理栄養士は専門的な知識と技術を持って、患者様の栄養管理を行う、食と栄養の専門職です。

8:30

業務準備

当日の献立、食数、連絡事項等確認をします。

8:40

栄養状態に関する評価・計画書作成

疾患やリハビリの強度、患者様の状態に応じて必要エネルギー等を算出し、嚥下障害や術前術後の状態、血液検査結果等を参考に、栄養状態を評価します。

11:30

配膳チェック

食事提供前の配膳チェックを行います。献立の指示どおり正しく配膳されているか、異物混入がないかを確認します。

11:40

検食

食事の盛付、食味、量、硬さなどに問題がないか、患者様に提供する前に、実際に食事を食べて確認します。

12:00

昼食時ラウンド

担当病棟に行き、実際に患者様の食べ方や全身状態などを見て、その方に適した食事であるか確認します。

13:00

昼食・休憩

13:30

NST(栄養サポートチーム)ラウンド

各病棟で栄養障害や摂食障害がある方を抽出し、毎週火曜日に医師、看護師、薬剤師、言語聴覚士、検査技師、管理栄養士が集まり、意見交換、情報交換を行います。栄養状態や摂食機能改善のために必要な事項を各職種と共に検討します。

15:00

栄養指導

栄養指導が必要であると医師が判断した患者様に対して栄養指導を行います。退院後の食生活での注意点などをお話しします。

16:30

献立作成

院内の食事の決まりごとを定めた約束食事箋に基づき、各食種の献立を作成します。

17:15

終礼



①



②



③



【体幹側屈】

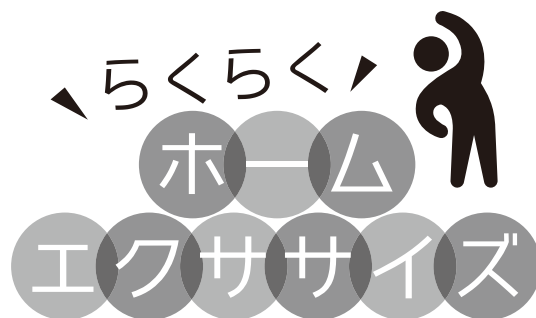
- ①両手を頭の後ろで組み両肘を真横にします。
- ②カラダを真横に大きく倒し戻します。
- ③体調に合わせて左右10回を目安に

Point!

カラダがお辞儀するように前屈しないように注意します。

※動画はYouTubeから「パーソナルトレーナー直」で検索して下さい。

★アクティブに体を動かすムーブメント
プレパレーションでホームエクササイズにトライ!



『日常生活を快適に過ごせるカラダづくり』を提供するパーソナルトレーナー村山直です。
それでは今月も『働きにくい筋肉』『サボっている筋肉』を目覚めさせ『使える筋肉』にする簡単なエクササイズを紹介していきますのでよろしくお願いします。

ホットなさんぽ道

湯前町のぶどう



みませんか？
皆さんもくま川鉄道終着駅のある町でゆっくりと味のある散歩を楽しんで

でにぎわう人気の祭りです。
8月24日の土曜日は湯前ぶどう祭り
& 焼酎蔵祭りが開催。重さ当てクイズ
や焼酎のきき酒・銘柄当てなどに挑戦
できます。当選者にはそれぞれのプレ
ゼントがあり、毎年たくさんの方の来場者

が並びます。

7月から9月のこの季節、湯前町を
散歩すると、どこからともなく葡萄の
かぐわしい香りが漂います。ここは葡
萄農家が多く、翠峰（すいほう）、シャ
インマスカット、ピオーネ、ニューベ
リーA、ハニーシードレス、巨峰、ガー
ネットなどの様々な品種が生産されて
いて、町内の販売所には美味しい葡萄
が並びます。

変貌します。

湯前町は市房山を背景に田園が広が
るのどかな町です。ここ湯前出身の政
治風刺漫画家・故須良輔氏は、時代
を象徴するさまざまな問題を鋭くとら
え、ユーモアたっぷりに描き続けた漫
画家として広く知られています。湯前
まんが美術館では須良輔氏の作品を
収蔵・常設展示しています。その他、
郷土の画家や著名な漫画家の原画展、
須良輔風刺漫画大賞も開催。湯前ま
んがフェスタも毎年11月に開催されて
いて、のどかな町並みは突然アニメから
抜け出したようなコスプレイヤーであ
ふれ出し、不思議で華やかな世界へと
変貌します。

我が村・我が町さんぽ道

多良木町 あさぎり町 湯前町 水上村

イベント
情報

- 【湯前町】 ゆのまえぶどう祭り&焼酎蔵祭り 8月24日
- 【あさぎり町】 谷水薬師秋季大祭 9月23日
- 【水上村】 女性限定森林セラピーツアー 10月中旬



新議長は味岡恭議員！

令和元年第2回
球磨郡公立多良木病院企業団議会
臨時会



令和元年第2回臨時会は、6月22日に招集され、会期1日で開催されました。

統一地方選挙等による改選に伴い、新たに多良木町より5名、水上村より2名の議員が当病院企業団議員となりました。

改選で欠いておりました議会の議長について、日程の中で選挙を実施し、投票の結果、湯前町選出の味岡恭議員が当選されました。

議会運営委員会の委員長には、多良木町選出の林田俊策議員、副委員長はあさぎり町選出の久保尚人議員となりました。

議案につきましては、「監査委員の選任同意について」と「熊本県市町村総合事務組合の規約の一部変更について」を審議されました。

「監査委員の選任同意について」は、前任の議会選出監査委員の任期満了に伴うもので、水上村選出の米良哲議員が原案どおりにて選任同意されました。

「熊本県市町村総合事務組合の規約の一部変更について」は、規約の一部変更に関するもので、原案どおり可決されました。

恒星リレーエッセイ



総合健診センター「コスモ」
臨床検査技師
菊川 美穂

管理栄養士の唐津さんからバトンを頂きました、健診センターで臨床検査技師として働いている菊川美穂と申します。熊本県の菊池市から参りました。

多良木町に来て2年目になります。全く知らない所に就職して不安ばかりでしたが、職場の方々、地域の皆様に支えられて充実した日々を送れていると感じています。

まだ医療従事者として未熟なところばかりですが、少しでも地域の皆様の健康管理に携わっていきたいと思っています。私は日々の一つ一つの検査に向心を持って取り組み、周りから信頼される臨床検査技師を目指していけるように努力していきます。

次回は臨床工学技士の高木さんにバトンを渡したいと思っています。

合同慰霊祭

令和元年7月18日、当院講堂にて「合同慰霊祭」を開催致しました。平成30年6月1日から平成31年5月31日までに、

病院及び介護老人保健施設シルバーエイトで亡くなられた240名の御霊に対し、御遺族の方々と共に厳粛に追悼の儀を執り行いました。



職員採用情報（通年）

<募集職種>

①介護福祉士 ②看護師 随時申し込み受付中！
給与、福利厚生等勤務条件に関しては、当院ホームページにてご確認ください。
ホームページ <http://www.taragihp.jp>

●お問い合わせ先 総務課人事係 0966-42-2560

基本理念

地域中核病院として質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様信頼される病院を目指します。

基本方針

- ・地域住民の健康増進
- ・患者中心の納得診療
- ・地域に開かれた病院
- ・へき地医療の充実
- ・24時間救急体制
- ・健全経営

患者さんの権利

- ・患者さんは皆平等に安全で最善の医療を受ける権利があります。
- ・患者さんは医療機関を自由に選べる権利があります。
- ・患者さんは受ける医療を自ら決定する権利があります。
- ・患者さんは自らに関する情報を知る権利があります。
- ・患者さんはプライバシーが護られ個人の尊厳が保たれる権利があります。

看護理念

私たちは看護師としての責任を自覚し、患者さん中心の看護を提供します。

1. 患者さんの安全・安楽に努め、優しさと思いやりのある看護を提供します。
2. 患者さんご家族の権利を尊重した看護を提供します。
3. 看護の質の向上を目指し、自己研鑽に努めます。



球磨郡公立 多良木病院企業団

TEL0966-42-2560

■総合健診センター「コスモ」
TEL0966-42-2410

■介護老人保健施設「シルバーエイト」
TEL0966-42-5288

■上球磨地域包括支援センター
TEL0966-42-6006

■居宅介護支援事業所
TEL0966-42-2560(内線810)

■在宅医療センター
訪問看護ステーション「たいよう」
TEL0966-42-3301

■病児・病後児保育施設「ホッと館」
TEL0966-42-2828

診療科受付時間 (2019年4月現在)

[午前 / 8:20~11:00]

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科	常勤	○	○	○	○	○	—
漢方内科外来 ※完全予約制	常勤	○	○	○	○(午後)		—
循環器科	非常勤	○		○	○	○	—
呼吸器科	非常勤	○	○		○		—
消化器科	常勤	○		○	○		—
肝臓病外来	非常勤					第1	第3
外科	常勤	○	○	○	○	○	—
整形外科	常勤	○	○	○	○	○	—
脳神経外科	非常勤				○		—
産婦人科	常勤	○	○	○	○		—
小児科 0966-42-2596	常勤	○	○(非常勤)	○	○	○	—
泌尿器科	常勤	○	○(非常勤)	○	○	○	—
眼科	常勤	○	○	○	○	○	—
皮膚科	非常勤	○			○		—
歯科 0966-42-2323	常勤	○	○	○	○	○	—
New 腎臓内科	非常勤					第2・第4 (午後)	
訪問診療	常勤	○	○	○	○	○	—

*腎臓内科外来開始しました。受付時間は第2、第4金曜日の13:30~15:00です。

*総合診療科の午後(毎週火曜日)の受付時間は13:30~15:00です。

*漢方内科外来は完全予約制です。

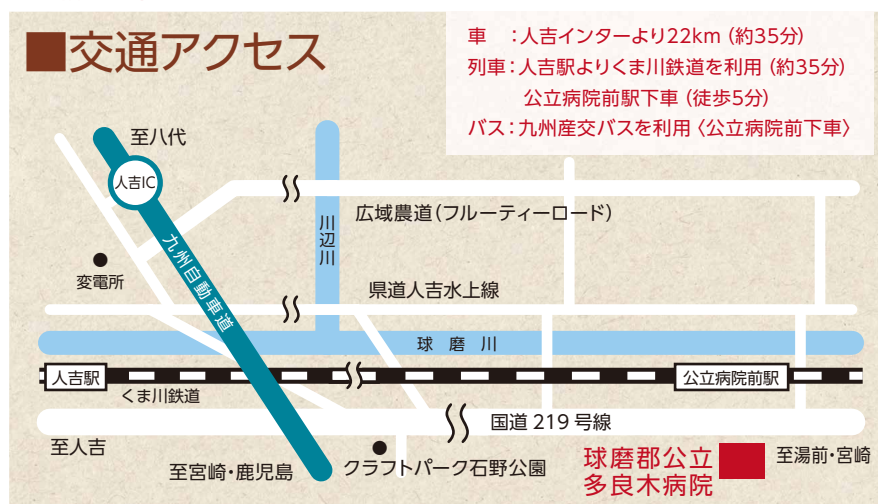
予約については内科外来(内線108)13:30~17:00まで。

*歯科・小児科は午後も受付けます。

*急患は上記受付時間外でも受け付けております。

詳細は、来院前にお問い合わせ下さい。

交通アクセス



編集後記

先日の豪雨はすごかったですね。例年より遅い梅雨入りを取り戻すかの如く球磨郡、人吉市にも避難勧告が発令されるほど激しく降り、携帯電話の防災メールが頻繁に鳴っていたことが印象的でした。被害に遭われた方には心よりお見舞い申し上げます。

梅雨から“盛夏”となり花火大や海、川でのレジャー、キャンプなど楽しみの多い季節となりますが夏を満喫するために水分をとり熱中症を予防するなど体調管理をきちんと行いましょう。

今回は今年度より小児科に赴任された先生の医師特集と管理栄養士のお仕事紹介を載せて恒星“盛夏”号をお届けします。

球磨郡公立多良木病院企業団の診療実績等につきましてはホームページにて公表しております。